

病院で使う日本語会話

田中さんの場合

シーン1：受付でのやり取り

受付：こんにちは。どうされましたか？

田中：こんにちは。風邪っぽいので診てもらいたいんですが・・・

受付：かしこまりました。保険証をお持ちですか？

田中：はい、あります。どうぞ。

受付：ありがとうございます。それでは、こちらの問診票にご記入ください。書き終わったら声をかけてくださいね。

田中：わかりました。

(少し後、田中が問診票を書き終えて、受付に戻る)

田中：すみません、書き終わりました。

受付：ありがとうございます。では、お名前をお呼びするまでお待ちください。待合室でお待ちいただけますか？

田中：はい、わかりました。

シーン2：診察室へ案内される

(しばらく待つと、看護師が名前を呼ぶ)

看護師：田中さん、どうぞ。

田中：(立ち上がりながら) はい。

看護師：こちらです。今日はどんな症状ですか？

田中：昨日から喉が痛くて、熱があるんです。咳も少し出ます。

看護師：わかりました。先生がすぐに来ますので、こちらでお待ちください。

田中：ありがとうございます。

シーン3：医者との診察

医者：こんにちは、田中さん。今日はどんな症状ですか？

田中：こんにちは。昨日から喉が痛くて、熱があるんです。少し咳も出ます。

医者：それはつらいですね。熱はどのくらいありましたか？

田中：昨日は38度ぐらいで、今朝もまだ少し高いです。

医者：（喉を見ながら）うん、喉が赤く腫れていますね。咳は乾いた咳ですか？それとも痰が出ますか？

田中：乾いた咳です。痰は出てないです。

医者：なるほど。他に頭痛や関節の痛みはありますか？

田中：はい、少し頭痛があって、体もだるいです。

医者：典型的な風邪の症状ですね。インフルエンザではなさそうですが、念のため検査しておきましょうか。

田中：はい、お願いします。

医者：（インフルエンザの検査をする）うん、やはりインフルエンザではなさそうです。今流行りの風邪だと思いますので、解熱剤と咳止めを処方しますね。

田中：ありがとうございます。

医者：解熱剤は食後に、咳止めは朝昼晩、食前に飲んでください。しっかり水で飲んでくださいね。

田中：わかりました。

医者：何か他に質問はありますか？

田中：特にありません。ありがとうございます。

医者：お大事にしてくださいね。

田中：ありがとうございます。失礼します。

シーン4：受付での支払い、処方箋の受け取り

(診察が終わり、受付に戻る)

受付：田中さん、お疲れさまでした。今日のお会計は2,000円です。

田中：(財布を取り出しながら) はい。ちょうどあります。

受付：ありがとうございます。こちらが本日のお薬の処方箋です。隣の薬局にこちらの処方箋を出して、薬を受け取ってくださいね。

田中：わかりました。ありがとうございます。

シーン5：薬局での会話

(薬局にて)

薬剤師：こんにちは。今日はどうされましたか？

田中：こんにちは。こちらの処方箋で薬をお願いします。

薬剤師：(処方箋を受け取りながら) 風邪の症状ですね。お加減はいかがですか？

田中：昨日から熱が下がらず、身体がだるいです。

薬剤師：わかりました。まだ熱があるんですね。お薬用意しますので、少々お待ちください。

(数分後)

薬剤師：お待たせしました。こちらが解熱剤と咳止めです。解熱剤は食後に、咳止めは食前に飲んでください。

田中：はい、わかりました。ありがとうございます。

薬剤師：お大事にしてくださいね。

田中：ありがとうございます。

鈴木さんの場合

シーン1：受付でのやり取り

受付：こんにちは。どうされましたか？

鈴木：こんにちは。手をけがしてしまって、少し腫れているんです。

受付：わかりました。保険証をお持ちですか？

鈴木：はい、こちらです。

受付：ありがとうございます。それでは、こちらの問診票にご記入ください。書き終わったら声をかけてくださいね。

鈴木：わかりました。

(少し後、鈴木が問診票を書き終えて、受付に戻る)

鈴木：書き終わりました。

受付：ありがとうございます。それでは、お名前をお呼びするまでお待ちください。

鈴木：はい。わかりました。

シーン2：診察室へ案内される

(しばらく待つと、看護師が名前を呼ぶ)

看護師：鈴木さん、どうぞ。

鈴木：(立ち上がりながら) はい。

看護師：こちらへどうぞ。今日はどうされましたか？

鈴木：手をけがして、腫れているんです。

看護師：わかりました。この絆創膏が貼ってあるところですか？剥がしておいてもいいですか？

鈴木：はい、大丈夫です。

看護師：(絆創膏を剥がして) 血はもう出てないですね。では先生がすぐに来ますので、このままでお待ちください。

鈴木：ありがとうございます。

シーン3：医者との診察

医者：こんにちは、鈴木さん。今日はどうされましたか？

鈴木：手をけがしてしまって、少し腫れているんです。

医者：どのようにけがをされたんですか？

鈴木：料理中に包丁で切ってしまいました。

医者：そうですか。少し見せてください。(傷を確認しながら)腫れはありますが、幸い傷は深くはないですね。抗生物質のクリームを出しますので、それを塗って包帯で巻いてください。

鈴木：ありがとうございます。

医者：痛みがひどければ、痛み止めも出しておきますがどうされますか。

鈴木：はい、まだ痛むのでお願いします。

医者：わかりました。他に何か質問はありますか？

鈴木：クリームはどれぐらいの量を塗ればいいですか？

医者：少しでいいですよ。あまり塗りすぎないほうがいいです。

鈴木：わかりました。ありがとうございます。

医者：お大事にしてください。

シーン4：受付での支払い、処方箋の受け取り

(診察が終わり、受付に戻る)

受付：鈴木さん、お疲れさまでした。お会計は1,250円です。

鈴木：(財布を取り出しながら) はい、じゃあ1,500円でお願いします。

受付：はい、では250円のお返しです。ありがとうございます。こちらが処方箋です。薬局でお薬を受け取ってください。

鈴木：わかりました。

シーン5：薬局での会話

(薬局に入る)

薬剤師：こんにちは。今日はどうされましたか？

鈴木：こちらの処方箋で薬をお願いします。

薬剤師：(処方箋を確認しながら) はい。怪我をされたんですね。まだ痛みますか？

鈴木：はい。昨日包丁で切ってしまったんですが、まだ痛いんです。

薬剤師：わかりました。少々お待ちくださいね。

(数分後)

薬剤師：お待たせしました。こちらが痛み止めのお薬と抗生物質のクリームです。クリームは一日二回、傷に塗ってくださいね。

鈴木：わかりました。ありがとうございます。

薬剤師：お大事にしてください。

鈴木：ありがとうございます。

山田さんの場合

シーン1：受付でのやり取り

受付：こんにちは。どうされましたか？

山田：こんにちは。最近お腹が痛くて、特に右下が痛いんです。

受付：そうですか。それはお辛いですね。保険証をお持ちですか？

山田：はい、こちらです。

受付：ありがとうございます。それでは、こちらの問診票にご記入ください。書き終りましたら、お声がけくださいね。

山田：わかりました。

(少し後、山田が問診票を書き終えて、受付に戻る)

山田：書き終わりました。

受付：ありがとうございます。お名前をお呼びするまでお待ちください。

山田：はい、わかりました。

シーン2：診察室へ案内される

(しばらく待つと、看護師が名前を呼ぶ)

看護師：山田さん、どうぞ。

山田：(立ち上がりながら) はい。

看護師：診察室はこちらです。今日はどんな症状ですか？

山田：最近、右下のお腹が痛くて、特に食後に痛みがひどくなるんです。

看護師：わかりました。先生がすぐに来ますので、少々お待ちください。

山田：ありがとうございます。

シーン3：医者との診察

医者：こんにちは、山田さん。今日はお腹が痛いんですね？

山田：はい、特に右下が痛くて、食事の後に痛みが強くなります。

医者：それはつらいですね。では、少しお腹を触らせてください。(お腹を押しながら) 痛いのはこの辺ですか？

山田：(顔をしかめながら) はい、そこです。

医者：炎症の疑いがありますね。検査をしてみましょう。結果が出たらお知らせしますので、少しお待ちください。痛み止めを処方しておきますので、検査結果が出るまでにお薬を先に受け取ってください。

山田：わかりました。ありがとうございます。

医者：何かご質問はありますか？

山田：検査にはどのぐらい時間がかかりますか？

医者：30分ほどです。その間は待合室でお待ちくださいね。

山田：はい、わかりました。

シーン4：受付での支払い、処方箋の受け取り

(診察が終わり、受付に戻る)

受付：山田さん、お疲れさまでした。お会計は3,500円です。

山田：はい。カードは使えますか？

受付：申し訳ありません。当院では現金のみのお支払いとなっております。

山田：そうなんですね。じゃあ、5,000円からお願ひします。

受付：はい、では1,500円のお返しになります。こちらが処方箋です。薬局でお薬をお受け取りください。検査結果は約30分後に先生からお伝えしますので、あちらの待合室までお越しください。

山田：わかりました。ありがとうございます。

シーン5：薬局での会話

(薬局に入る)

薬剤師：こんにちは。今日はどうされましたか？

山田：お薬をお願いします。

薬剤師：(処方箋を確認しながら) はい、痛み止めですね。どこが痛いんですか？

山田：最近、右下のお腹が痛くて。今検査をしたので、後で結果を聞きに行くんです。

薬剤師：そうですか。炎症を起こしてるかもしれませんね。お薬用意しますので、少々お待ちください。

(数分後)

薬剤師：お待たせしました。こちらが痛み止めです。食後に服用してくださいね。

山田：わかりました。ありがとうございます。

薬剤師：お大事にしてくださいね。

山田：ありがとうございます。

シーン6：検査結果の案内

(しばらくして、検査結果が出たと伝えられる)

看護師：山田さん、検査結果が出ましたので、診察室へどうぞ。

山田：(立ち上がりながら) はい、わかりました。

医者：お待たせしました。結果ですが、軽度の盲腸炎が見つかりました。しかし、今のところ手術の必要はないので、薬で様子を見ましょう。

山田：手術しなくていいんですね？ 安心しました。

医者：そうですね。ただし、もし痛みがひどくなるようであれば、すぐに来てくださいね。

山田：わかりました。ありがとうございます。

医者：お大事にしてください。

ゆうたくんの場合（子供の患者）

シーン1：受付でのやり取り

受付：こんにちは。今日はどうされましたか？

ゆうたのお母さん：こんにちは。この子が昨夜からお腹が痛いと言っていて、診てもらいたいんです。

受付：それは心配ですね。保険証はお持ちですか？

ゆうたのお母さん：はい、こちらです。

受付：ありがとうございます。それでは、こちらの問診票にご記入ください。書き終わったら声をかけてくださいね。

ゆうたのお母さん：わかりました。

(少し後、ゆうたのお母さんが問診票を書き終えて、受付に戻る)

ゆうたのお母さん：書き終わりました。

受付：ありがとうございます。お名前をお呼びするまでお待ちください。

ゆうたのお母さん：はい。

シーン2：診察室へ案内される

(しばらく待つと、看護師が名前を呼ぶ)

看護師：ゆうたくん、どうぞ。今日はお腹が痛いんだね？大丈夫だからね、怖がらないで一緒に行こうね。

ゆうた：(不安そうに) うん、ちょっと怖い…

ゆうたのお母さん：(立ち上がりながら) 大丈夫よ、すぐに診てもらえるからね。

看護師：診察室はこちらです。今日はどんな症状ですか？

ゆうたのお母さん：昨夜からお腹が痛いみたいで、特におへその下あたりが痛いようです。食欲もあまりないんです。

看護師：わかりました。先生がすぐに来ますので、少しお待ちくださいね。

ゆうたのお母さん：ありがとうございます。

シーン3：医者との診察

医者：こんにちは、ゆうたくん。今日はお腹が痛いんだって？どのあたりが痛いかな？

ゆうた：(少し緊張しながら) お腹の真ん中が痛い…。

医者：そうなんだね。お腹を少し触ってみるよ。(お腹を軽く押しながら) ここかな？

ゆうた：(顔をしかめて) うん、そこ痛い…。

医者：うん、炎症を起こしている可能性があるから、検査をしてみようね。大丈夫だよ、痛くないからね。お母さん、結果が出るまで少しお待ちいただけますか？

ゆうたのお母さん：わかりました。よろしくお願ひします。

シーン4：検査結果と処方

(しばらくして、検査結果が出る)

医者：お待たせしました。結果ですが、軽度の炎症が見つかりました。今のところは手術の必要はなく、お薬で様子を見ましょう。痛み止めと胃腸を助けるお薬を出します。

ゆうたのお母さん：お薬だけでいいんですね。良かったです。ありがとうございます。

ゆうた：(安心した表情で) よかった…。

医者：今のところは大丈夫だよ。でも、もし痛みがひどくなったら、すぐに来てね。

ゆうたのお母さん：わかりました。ありがとうございます。

ゆうた：せんせい、ありがとう。

医者：はい、お大事にしてね。

(診察が終わり、受付に戻る)

受付：鈴木さん、お疲れさまでした。お会計はお子様なので無料ですね。こちらが処方箋です。薬局でお薬を受け取ってください。

鈴木：はい、わかりました。どうもありがとうございました。

シーン5：薬局での会話

(薬局に入る)

薬剤師：こんにちは。今日はどうされましたか？

ゆうたのお母さん：こちらの処方箋のお薬をお願いします。

薬剤師：(処方箋を確認しながら) はい。お腹が痛くなっちゃったかな？大丈夫？

ゆうた：うん、まだちょっと痛いけどだいじょうぶ。

薬剤師：今お薬用意するから、ちょっと待っててね。

(数分後)

薬剤師：お待たせしました。こちらが痛み止めと胃腸を助けるお薬です。食後に服用してくださいね。

ゆうたのお母さん：わかりました。ありがとうございます。

薬剤師：お大事にしてください。

ゆうたのお母さん：ありがとうございます。

高橋さんの場合（再診の患者）

シーン1：受付でのやり取り

受付：こんにちは。今日はどうされましたか？

高橋：前回の診察でいただいた薬が効いているか確認してもらいたいんです。

受付：わかりました。保険証はお持ちですか？

高橋：はい、こちらです。

受付：ありがとうございます。それでは、お名前をお呼びするまでお待ちください。

高橋：はい。

シーン2：診察室へ案内される

（しばらく待つと、看護師が名前を呼ぶ）

看護師：高橋さん、どうぞ。

高橋：（立ち上がりながら）はい。

看護師：今日は、前回のお薬の様子を知りたいということですね。では、診察室にお進みください。

高橋：はい、どうも。

シーン3：医者との再診

医者：こんにちは、高橋さん。お薬の効果はいかがですか？

高橋：かなり良くなつたんですが、まだ少し痛みが残つてゐるんです。

医者：そうですか。では、少し診察させてください。(診察しながら)・・・うん、炎症はだいぶ収まつていますが、もう少しお薬を続けたほうが良さそうですね。

高橋：わかりました。同じ薬で大丈夫なんでしょうか？

医者：そうですね、このお薬は継続使用したほうがいいので、もう1週間分処方しますよ。また1週間後に来ていただけますか？

高橋：はい、わかりました。ありがとうございます。

医者：お大事にしてください。

シーン4：受付での支払い、処方箋の受け取り

(診察が終わり、受付に戻る)

受付：お疲れさまでした。今日のお会計は850円です。

高橋：(財布を取り出しながら) はい、850円ですね。どうぞ。

受付：ありがとうございます。こちらが処方箋です。薬局でお薬をお受け取りください。

高橋：わかりました。ありがとうございます。

シーン5：薬局での会話

(薬局に入る)

薬剤師：こんにちは。今日はどうされましたか？

高橋：こちらの処方箋で薬をお願いします。

薬剤師：(処方箋を確認しながら) はい、前回と同じお薬1週間分ですね。少々お待ちくださいね。

(数分後)

薬剤師：お待たせしました。こちらがお薬です。食後に服用してくださいね。

高橋：わかりました。ありがとうございます。

薬剤師：お大事にしてくださいね。

高橋：はいどうも、ありがとうございます。
